

除雪連絡協議会で寄せられた意見

資料 2

◆統合地区の拡大

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月25日	神楽・緑が丘・西神楽 役員会	<u>地区統合について令和4年度も検討中、試行とするのか。</u>	地区統合については現在検討中ですが、 <u>夜間要望窓口の集約化や通話録音導入</u> について、今回の除雪連絡協議会で御意見をいただき、 <u>今シーズンから取り組んでいきたい</u> と考えています。

◆路面管理手法の試行

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月24日	東光 役員会	<u>路面管理手法をモデル地区を設定して試行したとのことだが、少雪だったこともあり、どの程度検証できたのか。</u>	生活道路の排雪回数を基本1回から2回に変更したことや、まとまった降雪が殆どなかったことから、 <u>従前どおりに路面管理した地区との差異があまり見受けられなかったため、引き続き試行を継続していきます。</u>
5月24日	東光 役員会	圧雪厚を30cm程度で管理すると一般車両が腹を擦ってしまうが、どのように考えているのか。	圧雪厚は薄く管理することが理想ではありますが、凍上のリスクがあることや排雪頻度にも限界があるため、通行に支障のない範囲での路面状況の悪化は御理解願います。
5月25日	神楽・緑が丘・西神楽 役員会	モデル地区の路面管理手法の試行について、 <u>生活道の排雪を2回実施するならば必要ない。</u> 道路がザクザクとなったら集中して作業を行う体制を組むことしかないのではないかと。一冬を通して考えると道路幅が狭くなりかえって悪くしている。	生活道路の排雪には約1か月要するため、暖気でザクザクとなった場合に2～3日で全線を排雪することはできないことから、圧雪厚を薄く管理することにより通行不能となることなく、効率良く排雪作業を実施できると想定しています。 <u>排雪2回を実施した場合も含めて検証します。</u>
5月27日	春光・春光台・鷹の巣 役員会	資料3の4ページにモデル地区とあるがどこか。また、モデル地区で差は出てないが、 <u>令和4年度も行うのか。</u>	北星地区ほか除雪業務では東鷹栖でモデル地区を設定しました。 <u>雪が少なかったこともあり、十分な検証結果を得られませんでした</u> が、 <u>令和4年度も試行を継続します。</u>

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月31日	北星・江丹別 役員会	<u>圧雪管理はザクザク路面になるリスクがある。もっと削れないのか。</u>	圧雪路面を削って管理すると、道幅が狭くなり、削った置き雪の苦情などのデメリットもあるため、 <u>試行を検証しながら総合的に判断していきます。</u>
6月7日	豊岡・東旭川 書面会議	昨年度は降雪並びに積雪が少なかったため、 <u>この手法が効果的かどうか、判断することは難しい。</u>	路面管理手法の試行の結果としては、地区統合により排雪作業がスムーズに進んだことや穏やかな気象状況であったことにより、モデル地区とそれ以外の地区で道路幅や圧雪厚にあまり差が生じませんでした。 <u>路面管理手法については、その年の気象状況にも左右されるため、令和4年度以降も継続的に試行と検証を行います。</u>
6月7日	豊岡・東旭川 書面会議	降雪・積雪の状況によるが、 <u>排雪が2回確保されるのであれば、路面管理手法を改善しなくてもよいのでは</u> ないか。	<u>単年度では評価できないことから、路面管理手法の試行と検証を継続的に実施していく</u> 考えです。
6月7日	豊岡・東旭川 書面会議	降雪の際には頻繁に除雪に入るなどして、10センチ前後の圧雪の高さを維持していくことが必要では。	路面管理手法の試行の参考とします。

◆歩道（通学路）除雪

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月27日	春光・春光台・鷹の巣 役員会	土日に歩道除雪に入っていないところがあったが土日は入らないのか。	除雪作業は土日に関係なく実施します。
6月7日	北星・江丹別 書面会議	子供達や高齢者は、 <u>車道を歩く箇所が多くある</u> 。安全確保のためにも歩道の除雪をお願いします。	狭い道路や歩道においては、堆積スペースの確保や除雪車が作業できないなどの課題があります。 <u>限られた人員や体制の中でも、持続的に除雪作業が行える除雪手法の工夫や歩道除雪のあり方について、検討を進めていきます。</u>
6月29日	中央 臨時総会	車道は圧雪管理だが、歩道も同じか。 <u>歩道は車で踏み固められないので、でこぼこして歩きにくい。</u>	歩道の出勤基準は10cmのため、車道より多く除雪を行っていますが、 <u>でこぼこが発生しやすい</u> ため、必要に応じて削る作業で対応を行います。

◆条例の制定

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月25日	中央 役員会	条例について、基本案ができたなら除雪連絡協議会に意見を求め、パブリックコメントをして議会へという手順になるのか。	審議会ですとまとめた骨子案を11月の除雪連絡協議会に報告し、その後のパブリックコメントを経て、議会提案する予定です。
5月27日	豊岡・東旭川 役員会	条例に罰則規定を設けることについて、重機を使い道路に雪を出すような悪質な例も道路を走りながら見ることもあるため、 <u>罰則規定は効果的</u> だと思う。	参考意見として雪対策審議会に紹介します。
5月31日	北星・江丹別 役員会	道路への雪出しについて、条例でどのようになるのか。	雪対策審議会において、除雪マナーなど雪対策に関する条例の必要性や内容について検討中であり、 <u>処分等の可否についても意見が交わされています。</u>

◆交差点の雪処理

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月27日	春光・春光台・鷹の巣 役員会	交差点に雪を高く積まないでほしい。	住宅の間口に置かないようにすると交差点に積まざるを得ない状況にあります。危険箇所は、排雪を早めるなど対応を検討します。
5月27日	春光・春光台・鷹の巣 役員会	交差点の幅員が狭くならないように除雪を行うことはできないのか。	排雪時に交差点の45度カットを行うなど、支障が少なくなるよう工夫していきます。
5月31日	北星・江丹別 役員会	<u>除雪したときに、交差点の排雪も同時にできないか。</u>	<u>除雪と同時に排雪することは、時間的な制約もあり困難です。御連絡いただいた際に必要に応じて一時的な積み替えなど対応を行っています。</u>
6月7日	北星・江丹別 書面会議	交差点付近に雪の山ができ、見通しが悪く危険なため、 <u>安全確保のためにも交差点付近の除排雪をお願いします。</u>	交差点の見通しの確保は、除雪作業の度に実施することが時間的制約により難しいため、排雪時に必要に応じて45度カットを実施していますが、市内全域の対応には時間を要することから、 <u>危険な箇所については、一時的な積み替えなどで対応していきます。</u>
6月8日	神居 書面会議	傾斜地域の交差点は、一時停止時にスリップしないよう勢いを付けて前進し、左右の安全確認を行うため、 <u>事故に直結するおそれがあるので、交差点角への雪の積み上げはやめてほしい。</u>	

◆オペレータの確保・育成

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月25日	神楽・緑が丘・西神楽役員会	新人と熟練の運転手では除雪の仕方や技術に差がある。免許取得補助によって運転手は実際増えたのか、免許を取得してすぐ辞めたりしてる人もいるのか。	オペレータの人数は600人程度で、近年は横這いの状況です。3月に若手オペレータを対象に除雪技術講習会を行いました。一人前になるには年数を要するため、難しい道路には熟練オペレータを配置するなど工夫しています。
5月31日	北星・江丹別役員会	令和4年度の予算は29億9千万円以上増えるのか。運転免許取得の助成制度の拡充も含まれているのか。	令和4年度の当初の予算は34億8千万円を計上しています。運転免許取得の助成制度の予算は、昨年度の100万円から令和4年度は200万円に増額となっています。
6月29日	中央臨時総会	除雪業者からオペレータがいないと聞く。新たに雇用しても実務経験がなく、苦情の元になる。3月末に技術講習会を実施したとのことだが、夏の間から教育した方がよい。	除雪業務の受託者が10月に決定するため、それ以降にはなりません。シーズンの早い時期から実施できるよう検討します。

◆除雪マナー

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月11日	神居役員会	道路への雪出しについて、車の出入口確保のため歩道の雪を自分で広く除雪し、その雪を車道側に出す人がいるが、指導とかできないものか。	道路内の雪を道路の中で動かすことは道路法上の違反とはなりませんが、道路交通法では道路の交通の妨害となる行為はしてはならないという制限がありますので、状況を確認していきます。
5月26日	永山・新旭川役員会	道路と民地の境界線にまたがっている車両は路上駐車となるか。境界ぎりぎりに停めている車両は、注意すべきか迷っている。	境界線をまたがっていれば路上駐車となりますが、冬は境界が不明瞭となるため対応が難しく、ぎりぎりで停めている車両を移動してくださいとまでは言えない状況です。
6月29日	中央臨時総会	排雪作業日を事前に教えてほしい。路上駐車などしないよう町内に回覧できる。ホームページでの公表だけでは、閲覧できない者が多い。	ホームページに旬間の排雪予定を公表していますが、閲覧できる環境のない方は、お手数ですが問合せいただければ、お知らせすることや紙でお渡しすることで対応します。

◆除雪基準

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月11日	神居 役員会	道道と市道の除雪に入るタイミングが異なるようだが、除雪出動基準を教えてください。	道道は交通量の多い幹線道路のため10cm、市道の生活道路は15cmを目処に出動します。
5月31日	北星・江 丹別 役員会	除雪しない路線（私道）について、連絡してから除雪するのではなく、パトロールして連絡する前に除雪できないのか。	私道の特殊道路路線は、地域の除雪センターがパトロールなどで状況を把握し、必要に応じて除雪作業を行うこととしています。
6月6日	永山・新 旭川 書面会議	除雪の際に1回除雪ドーザが通っただけで、機械1台分の幅しか除雪されなかった。幅広い除雪を心掛けてほしい。	除雪管理基準において、生活道路は小型車と歩行者のすれ違いが可能な幅員3～4mを確保することとしていますので、基準を満たすよう除雪作業の指導を徹底します。

◆雪処理施設

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月26日	永山・新 旭川 役員会	雪堆積場は、雪処理実績と比べ多量に余裕があるが、新たに確保する必要があるのか。	雪処理量的には確保できていますが、配置が偏っていて、作業効率にも影響するため、雪堆積場の確保の検討は必要です。
5月27日	豊岡・東 旭川 役員会	<u>雪の置くスペースを確保するなど、住宅地の計画を考慮した街づくりが必要ではないか。</u>	アパートは雪を置く場所がないため、建設する際には融雪槽を設置することを条件に確認申請を受け付けることも検討はしていましたが、 <u>難しい課題</u> と考えています。
5月27日	豊岡・東 旭川 役員会	中心市街地の流雪溝を有効に使ってもらうことはできないのか。	利用率は約50%で横這いで推移しています。管理運営協議会において利用促進をPRするチラシを配布する活動を年に数回行っています。

◆その他

月日	地区名	意見内容	回答内容
5月24日	東光 役員会	昨年度は札幌市が記録的な大雪となったが、旭川市ではそういった危機に対する体制を考えているのか。	札幌の状況について、様々な情報を収集しており、北海道防災会議での報告などを参考にしながら、国や北海道とも対応を検討していきます。
5月25日	神楽・緑 が丘・西 神楽 役員会	神楽地区の間口除雪協力金は5,500円と市内で一番低い。地区ごとに単価が違うのはなぜか。市内一律の金額にしてもさほど大きな金額にはならない。検討して次年度に反映してほしい。	地区の降雪状況に差があるので、協力する際の負担を公平にするために現段階では金額に差をつけています。現在アンケート調査を実施中で、その結果を踏まえて秋の除雪連絡協議会で回答します。
5月25日	神楽・緑 が丘・西 神楽 役員会	予算について、昨シーズンは雪が少ないにもかかわらず増えてるということは、令和4年度はもっと増えるのか。	令和4年度の当初予算は、生活道路の排雪2回分を見込んで、34億8千万に増額しています。

令和3年度路面管理手法の検証箇所図(1/2)

中央地区ほか



神居・神楽地区ほか



